

芦屋市における自転車利用等の現状

1. 芦屋市における自転車利用等の現状

(1) 全市の状況

- ①地形
- ②都市計画道路の整備状況
- ③移動の状況
- ④市民意見
- ⑤自転車歩行者道の指定状況
- ⑥公立小中学校の位置

(2) 自転車利用の状況

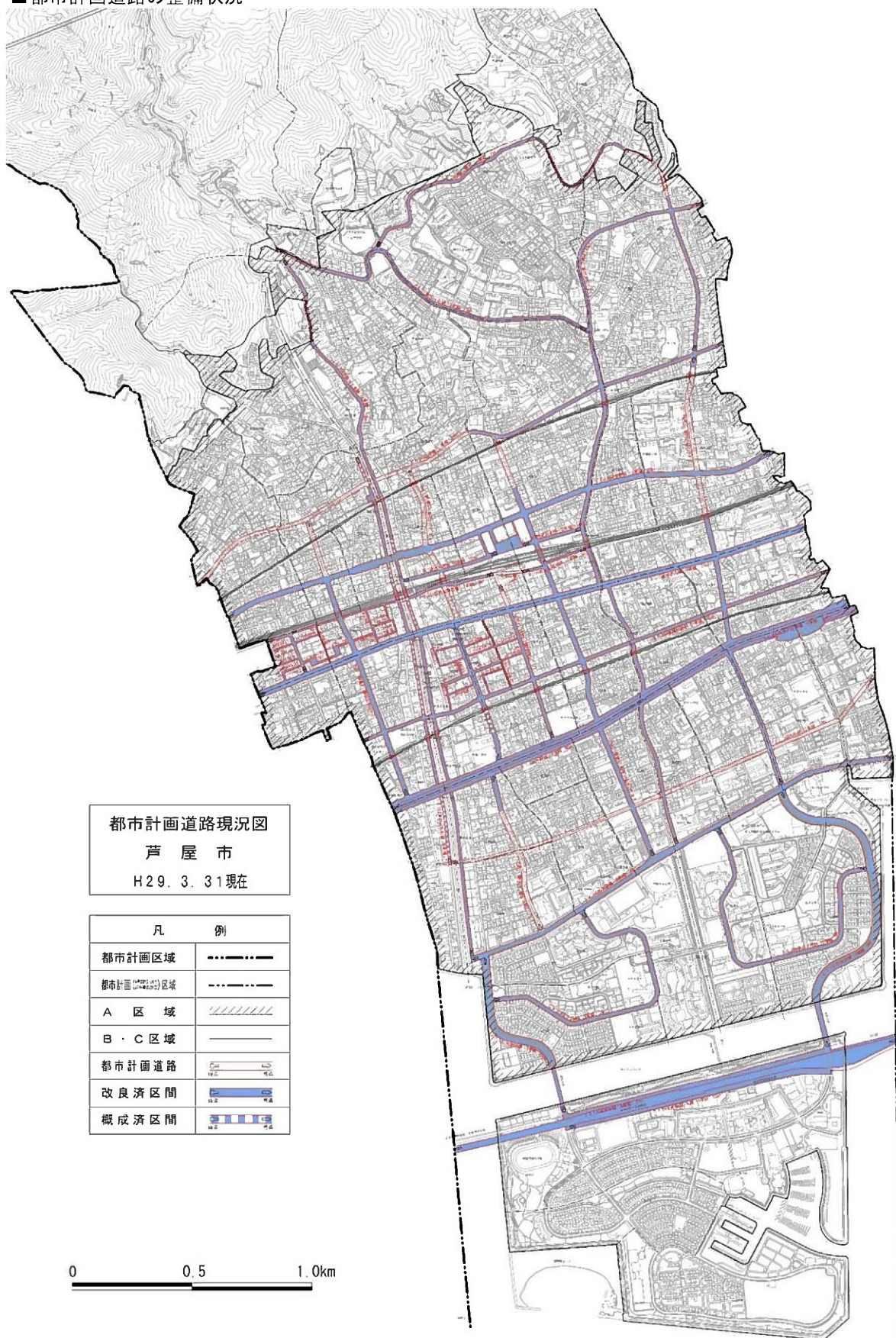
- ①駐輪場定期利用者の状況
- ②鉄道乗降者の自転車利用の状況（端末交通手段：自転車）
- ③自転車移動の状況（代表交通手段：自転車）
- ④自転車交通量の状況
- ⑤自転車事故の状況
- ⑥自転車通学許可者の状況

2. 基本方針の検討

【資料編】

②都市計画道路の整備状況

■都市計画道路の整備状況



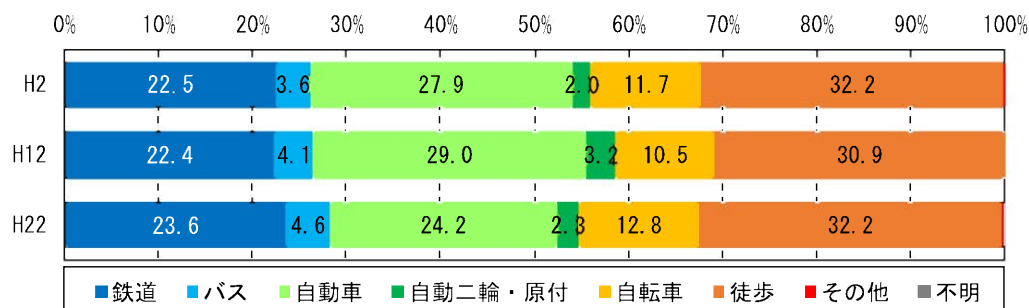
資料：芦屋市資料

③移動の状況

《代表交通手段》

- ・自転車の割合は、平成2年から平成22年にかけて増加している。

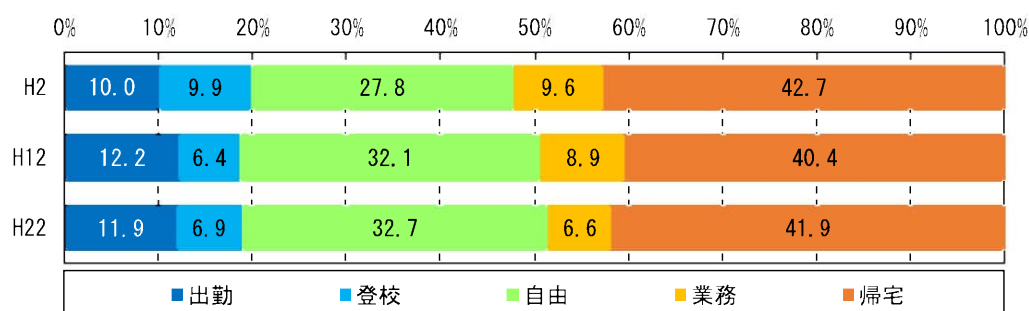
■代表交通手段の構成（平日）



《移動目的》

- ・平成2年と平成22年を比較すると、自由目的が増加する一方で、登校目的、業務目的は減少している。

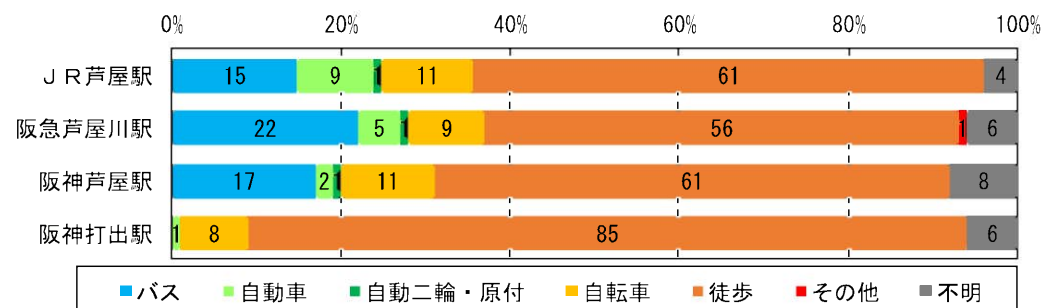
■目的別発生集中量構成比（平日）



《端末交通手段》

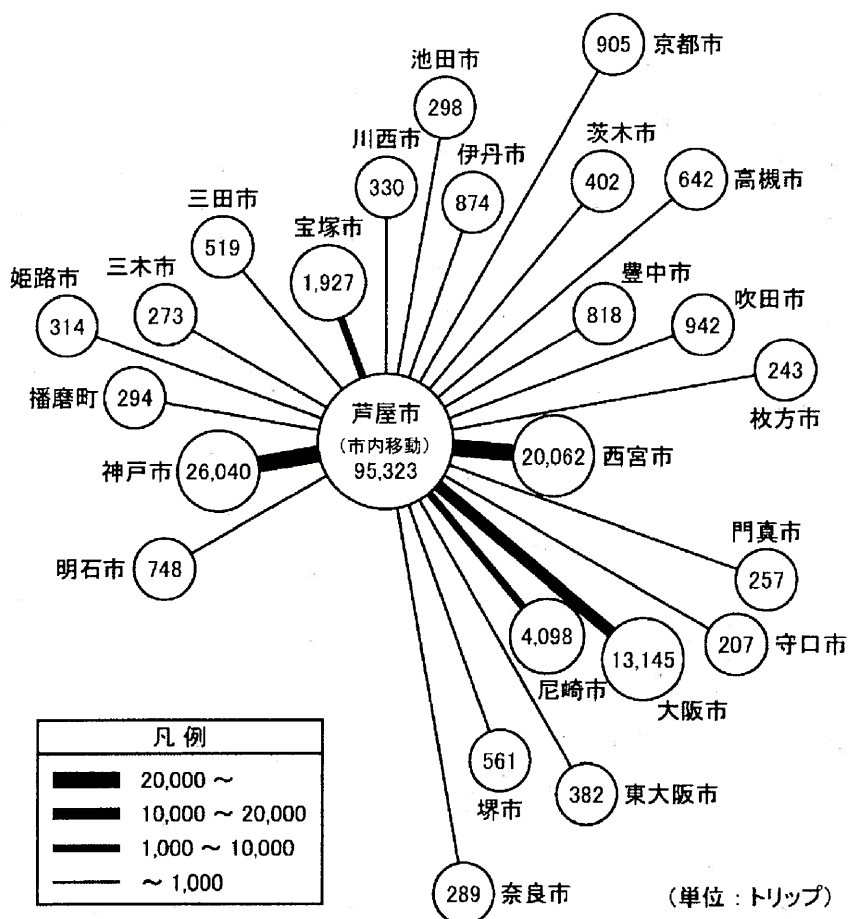
- ・すべての駅において徒歩割合が60%以上を占めており、各駅への移動手段としては徒歩利用が主なものとなっている。
- ・自転車の割合は、各駅ともに10%前後を占めている。

■各駅までの交通手段構成：H22（平日）



《移動目的》

- ・他都市への人の動きは、神戸市へのトリップ数が最も多く、次いで西宮市、大阪市へのトリップ数が多くなっている。



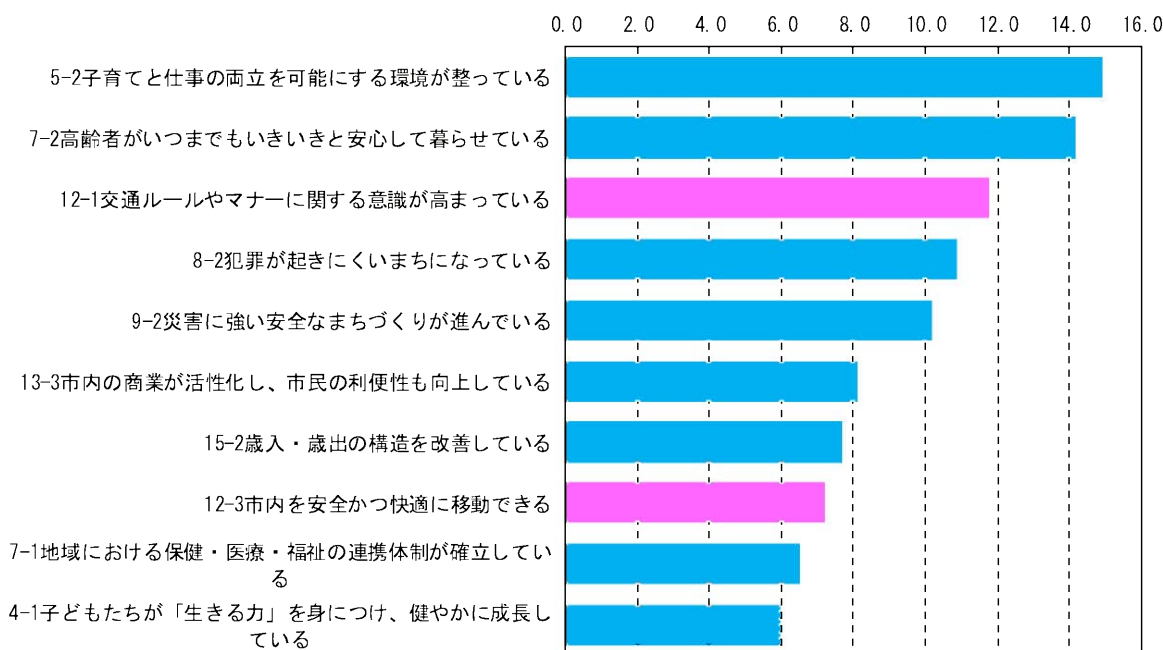
資料: H22 京阪神都市圏パーソントリップ調査

図Ⅱ-34 芦屋市が出発地となる人の動き(平日:全目的全交通手段の合計)

④市民意見

- ・特に力を入れるべき施策目標として「交通ルールやマナーに関する意識が高まっている」が35項目中の第3位、「市内を安全かつ快適に移動できる」が第8位となっている。

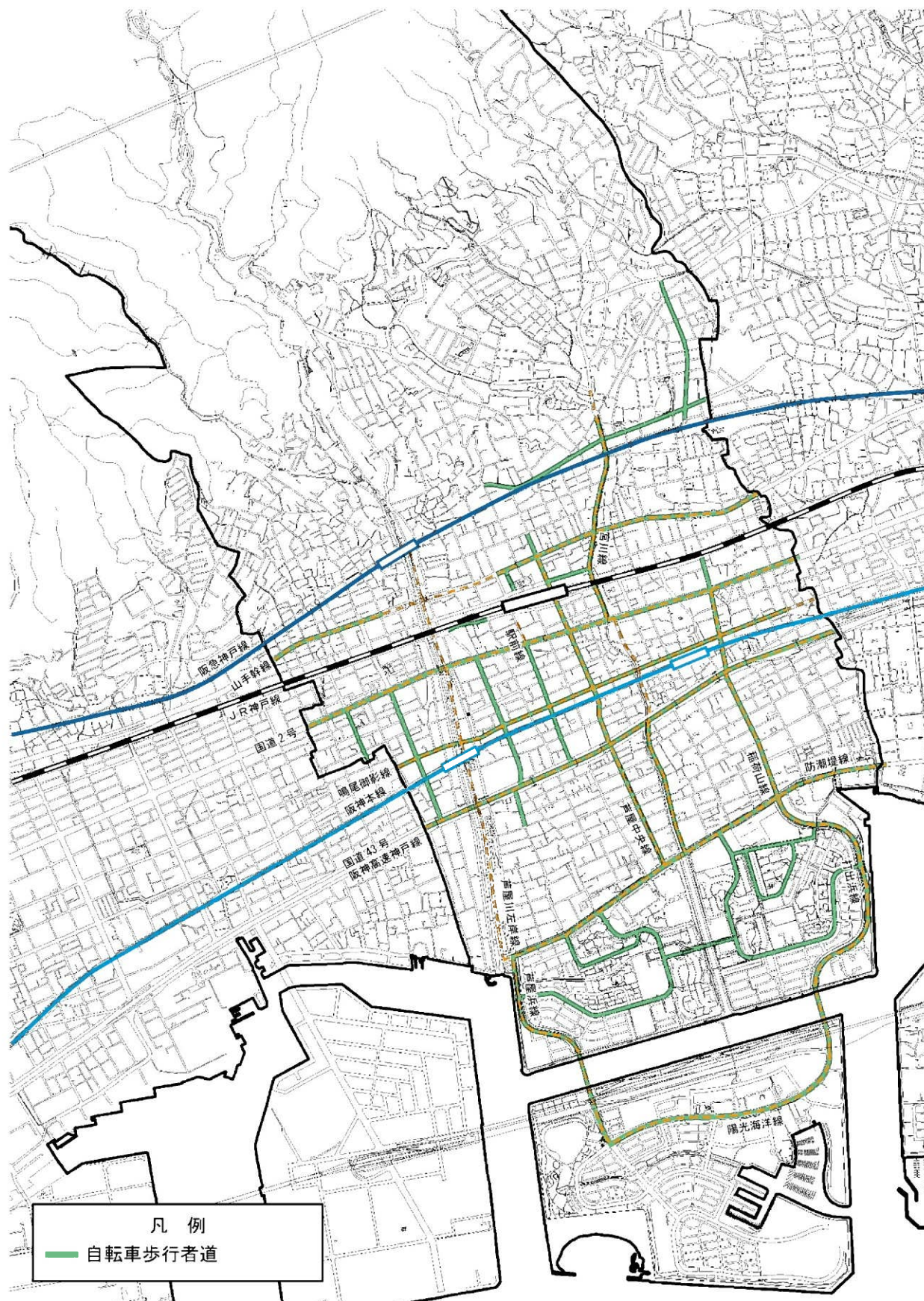
■特に力を入れるべき施策目標 (ベスト10)



資料: 芦屋のまちづくりについての市民アンケート調査 (H27.3 芦屋市実施)

⑤自転車歩行者道路の指定状況

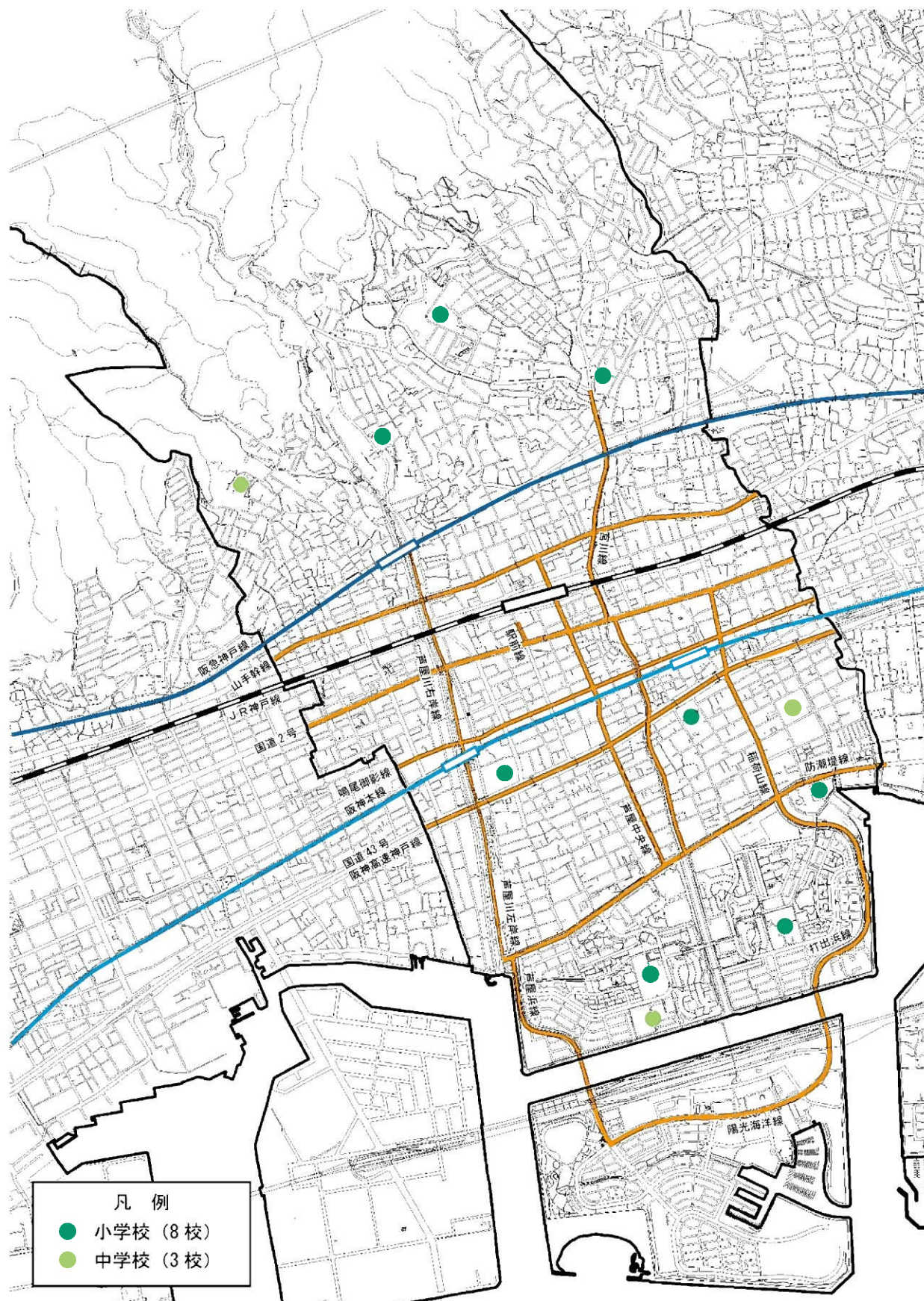
■自転車歩行者道の指定状況



資料：芦屋警察署より提供された情報を図化

⑥公立小中学校の位置

■公立小中学校の位置



資料：芦屋市資料

(2) 自転車利用の状況

①駐輪場定期利用者の状況

《ＪＲ芦屋駅：芦屋市内（駐輪場定期利用者 944 人）》

○対象駐輪場

ＪＲ芦屋駅北自転車駐車場：総数 1,302 台（自転車 879 台、原付 423 台）

ＪＲ芦屋駅南自転車駐車場（計 9 か所）：総数 953 台（自転車 741 台、原付 205 台、自動二輪車 7 台）

シスムＪＲ芦屋（計 3 か所）：総数 1,278 台（1：自転車 365 台、2：自転車 328 台、3：自転車 585 台）

- ・駐輪場定期利用者数（芦屋市内居住のみ）は、4 駅の中でＪＲ芦屋駅が最も多い。
- ・ＪＲ芦屋駅の東側市街地に居住している定期利用者が多い。
- ・ＪＲ以南（阪神以南）の市街地に居住している定期利用者が多いが、朝日ヶ丘町など阪急以北に居住している定期利用者も比較的多く見られる。

《阪急芦屋川駅：芦屋市内（駐輪場定期利用者 329 人）》

○対象駐輪場

阪急芦屋川北自転車駐車場：総数 488 台（自転車 377 台、原付 108 台）

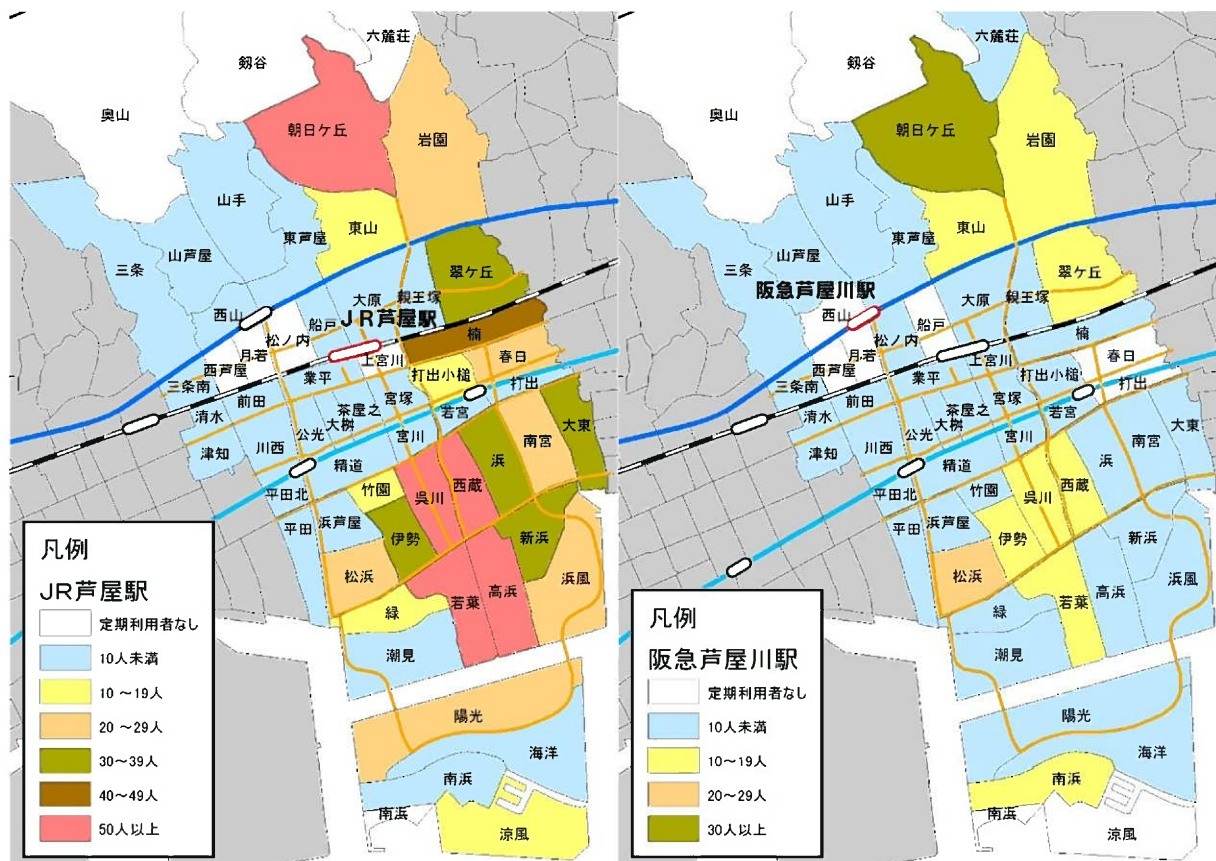
阪急芦屋川南月若自転車駐車場：総数 222 台（自転車のみ）

阪急芦屋川南松ノ内自転車駐車場：総数 219 台（自転車定期のみ）

- ・駐輪場定期利用者数（芦屋市内居住のみ）は、4 駅の中で阪急芦屋川駅が最も少ないが、阪急芦屋川駅周辺駐輪場の定期を保有している人の居住地は、全市に広がっている。
- ・国道 43 号以南市街地にも、阪急芦屋川駅周辺駐輪場の定期を保有している人が見られる。

■ＪＲ芦屋駅周辺駐輪場の定期利用者の居住地

■阪急芦屋川駅周辺駐輪場の定期利用者の居住地



資料：町別自転車駐車場定期利用者データ（H29.11）

《阪神芦屋駅：芦屋市内（駐輪場定期利用者 566 人）》

○対象駐輪場

阪神芦屋駅西自転車駐車場：総数 593 台（自転車 522 台、原付 69 台、自動二輪車 2 台）

阪神芦屋駅南自転車駐車場：総数 1,220 台（自転車 1,070 台、原付 150 台 ※夾斥除く）

- ・国道 43 号以南の、鉄道駅から見て南東方面の市街地に居住している定期利用者が多い。

《阪神打出駅：芦屋市内（駐輪場定期利用者 356 人）》

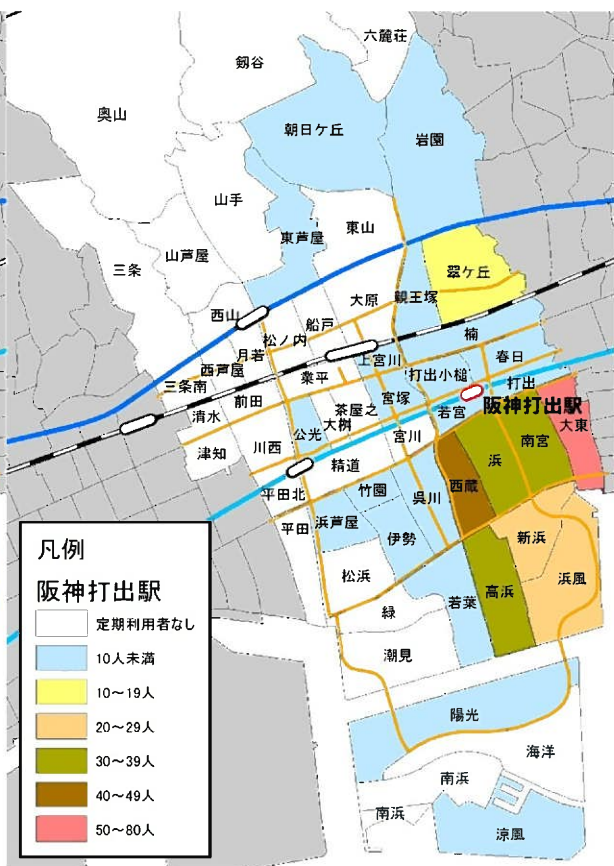
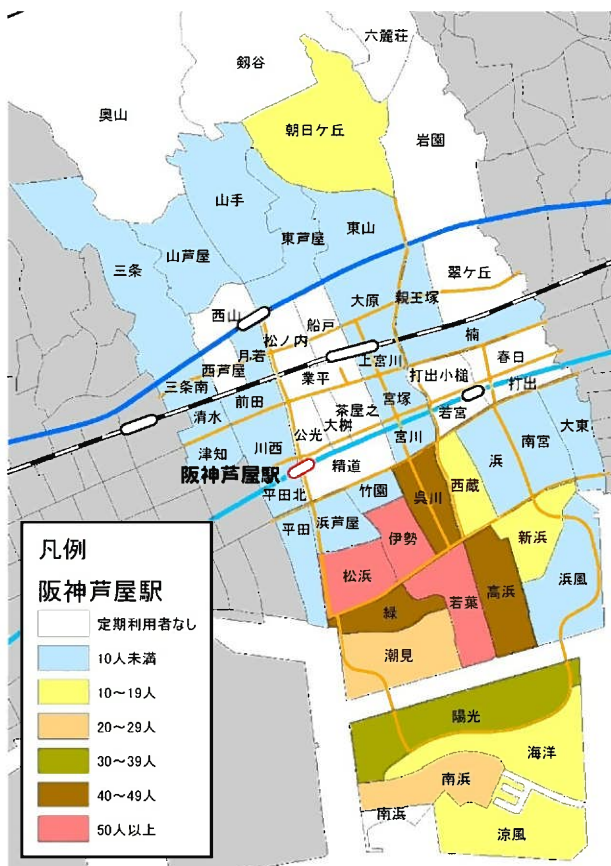
○対象駐輪場

阪神打出駅前自転車駐車場：総数 507 台（自転車 488 台、原付 17 台、自動二輪車 2 台）

- ・阪神芦屋駅と同様に、国道 43 号以南の、鉄道駅から見て南東方面の市街地に居住している定期利用者が多い。

■阪神芦屋駅周辺駐輪場の定期利用者の居住地

■阪神打出駅周辺駐輪場の定期利用者の居住地



資料：町別自転車駐車場定期利用者データ（H29.11）

②鉄道乗降者の自転車利用の状況（端末交通手段：自転車）

≪JR芦屋駅：4,105TP≫

○平均自転車運転時間：10.8分（アクセス：10.7分、イグレス：11.0分）

- ・JR芦屋駅は、4駅の中で最も端末交通手段：自転車のトリップ数が多い。
- ・JR芦屋駅の東側市街地からの利用（アクセス+イグレス）が多い。
- ・JR以南（阪神以南）の市街地からの利用が多いが、朝日ヶ丘町など阪急以北からの利用も比較的多く見られる。

※駐輪場定期利用者数とほぼ同様の傾向

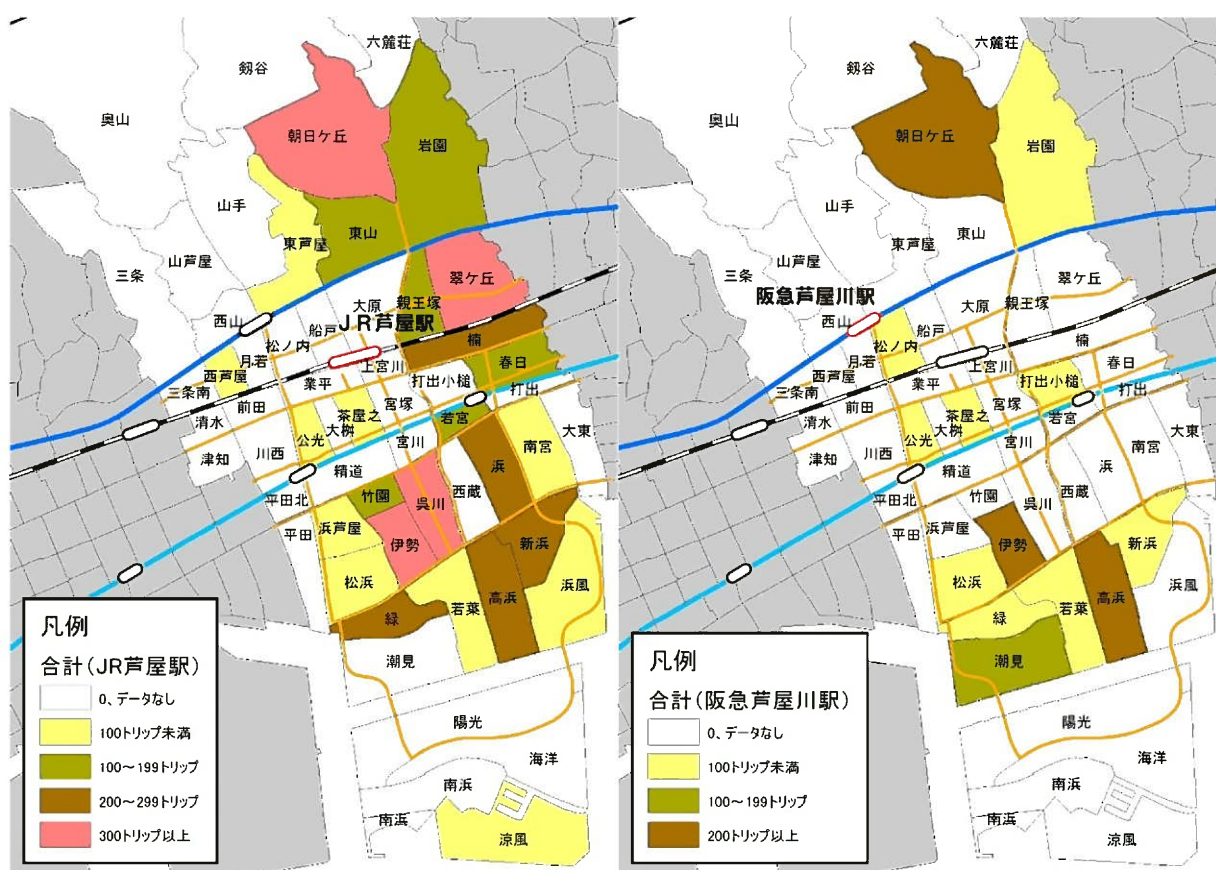
≪阪急芦屋川駅：1,388TP≫

○平均自転車運転時間：16.7分（アクセス：17.0分、イグレス：16.2分）

- ・駐輪場定期利用者数は、4駅の中で阪急芦屋川駅が最も少なかったが、端末交通手段：自転車のトリップ数はJR芦屋駅に次いで多い。
- ・国道43号以南市街地など、比較的遠いエリアからも阪急芦屋川駅への自転車利用が多く見られることから、平均自転車運転時間が4駅の中で最も長くなっている。
- ・また、アクセス平均時間の方が、イグレス平均時間よりも長い（南からのアクセスは坂道になるので時間がかかる？）

※駐輪場定期利用者数とほぼ同様の傾向

■ JR芦屋駅：端末手段自転車の出発・到着地合計 ■ 阪急芦屋川駅：端末手段自転車の出発・到着地合計



資料：H22 京阪神都市圏パーソントリップ調査

《阪神芦屋駅：1,321TP》

○平均自転車運転時間：11.2分（アクセス：11.1分、イグレス：11.4分）

・国道43号以南の、鉄道駅から見て南東方面の市街地からの利用が多い。

※駐輪場定期利用者数とほぼ同様の傾向

《阪神打出駅：785TP》

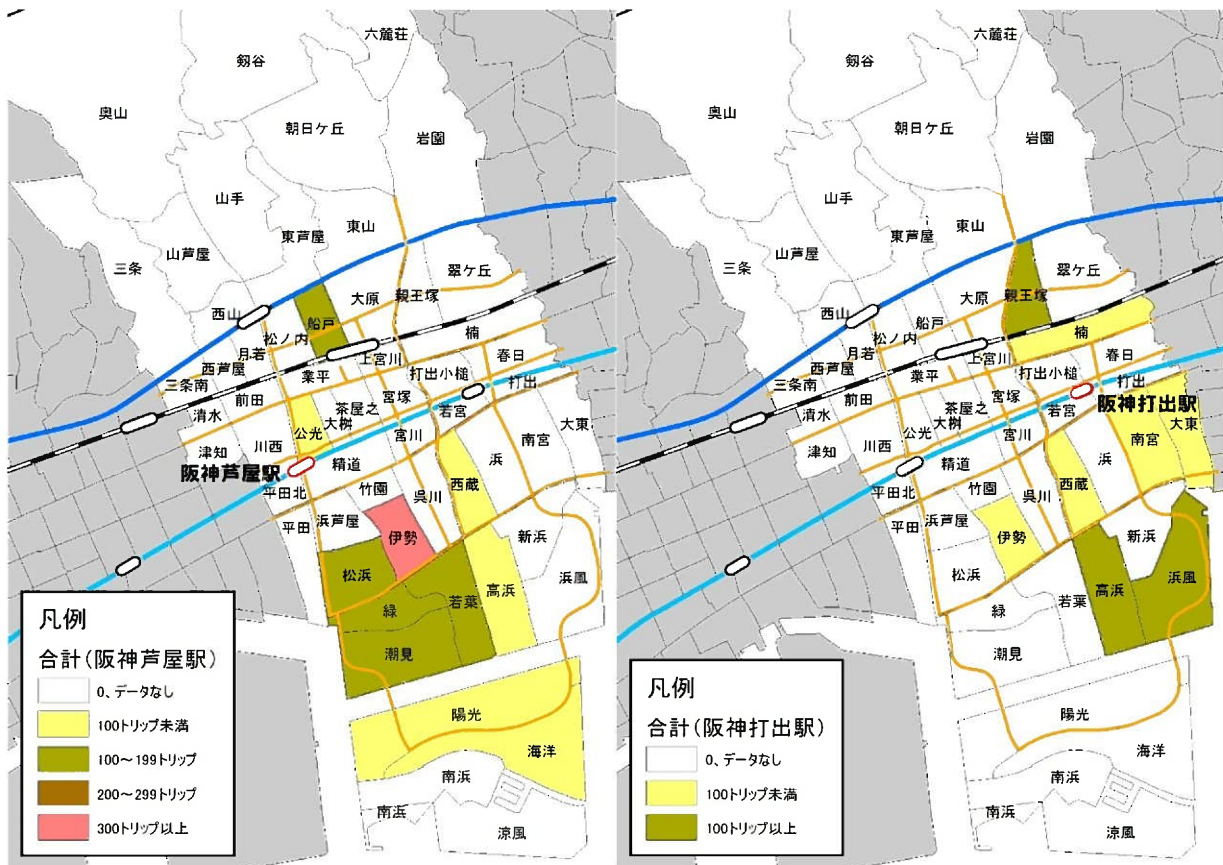
○平均自転車運転時間：9.7分（アクセス：9.3分、イグレス：10.1分）

・阪神芦屋駅と同様に、国道43号以南の、鉄道駅から見て南東方面の市街地からの利用が多い。

・平均自転車運転時間が4駅の中で最も短くなっている

※駐輪場定期利用者数とほぼ同様の傾向

■阪神芦屋駅：端末手段自転車の出発・到着地合計 ■阪神打出駅：端末手段自転車の出発・到着地合計



資料：H22 京阪神都市圏パーソントリップ調査

※属性の整理、平均値の算出について

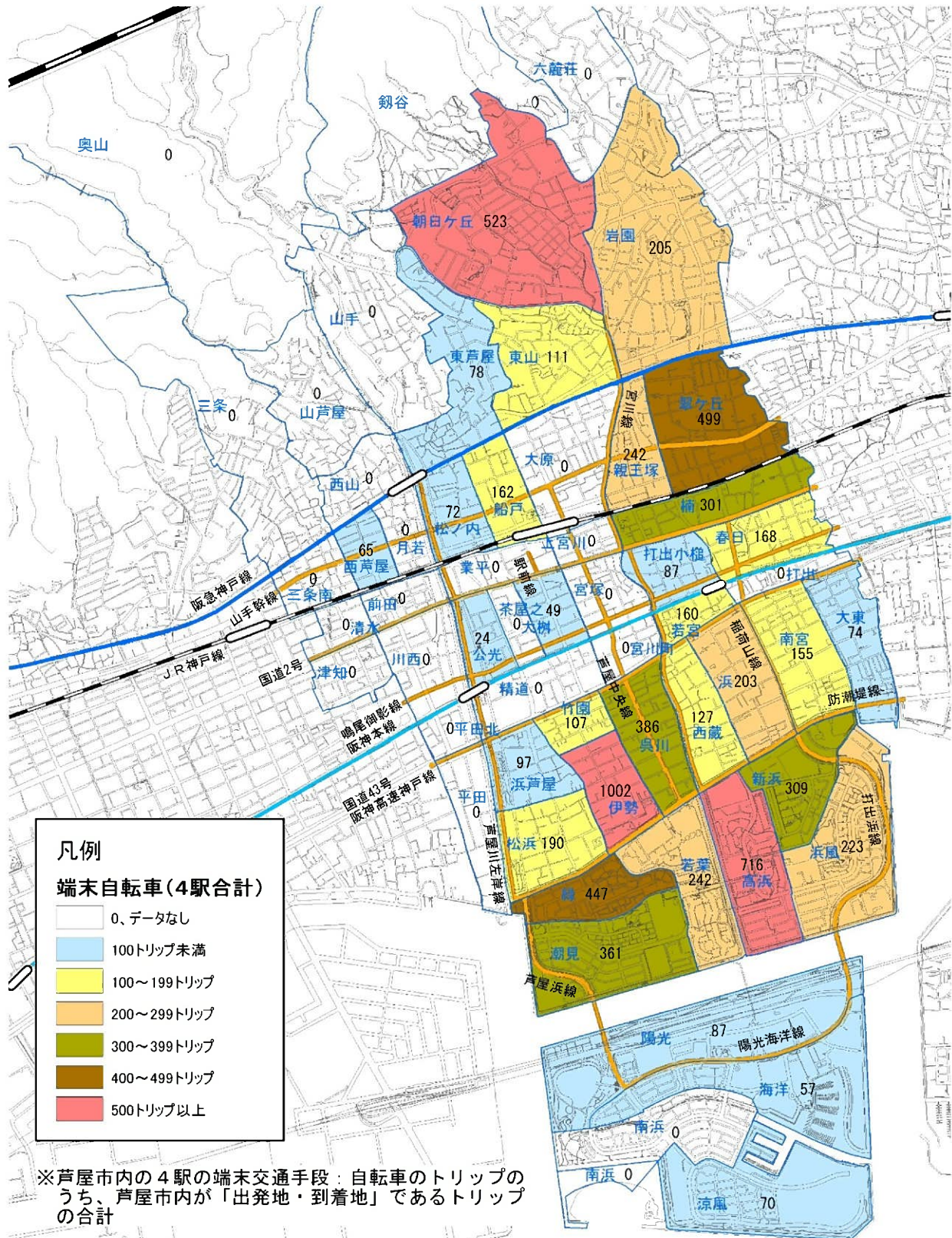
- ・個票で見た場合、出発地・到着地は「芦屋市内」だがその住所地の「郵便番号記載なし（町の判定ができない、図に表現できない）」レコードあり⇒出発地・到着地が芦屋市内であることは判明しているので、属性の整理、平均値はそのレコードも含めて算出
- ・平均値は不明を除いた数字

《4 駅合計：7,718TP》

○全4駅の平均乗車時間：11.9分（アクセス：11.8分、イグレス：11.9分）

- ・ JR以南（阪神以南）の市街地からの利用が多いが、朝日ヶ丘町など阪急以北からの利用も比較的多く見られる。

■「端末交通手段：自転車」4 駅合計（出発・到着地合計）

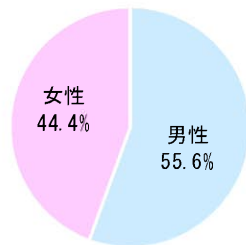


資料：H22 京阪神都市圏パーソントリップ調査

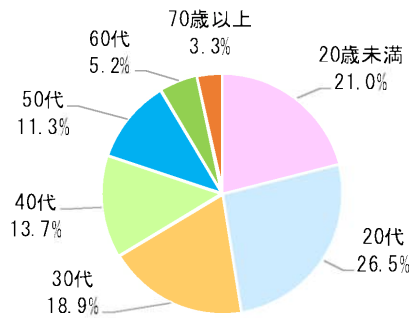
《端末交通手段：自転車トリップの属性（7,718TP）》

- ・端末交通手段：自転車のトリップの属性を見ると、男性の方がやや多い。
- ・20代のトリップ数が最も多く、全体の1/4以上を占めているが、学生と考えられる20代未満も2割以上を占めている。
- ・65歳以上の高齢者のトリップ数は409トリップ（5.3%）となっている。

■ 男女別

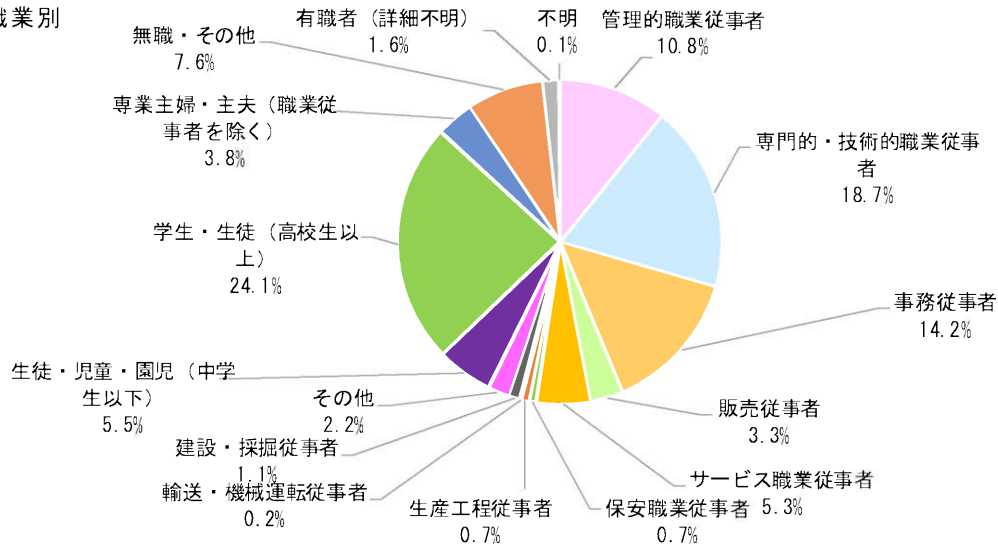


■ 年齢別



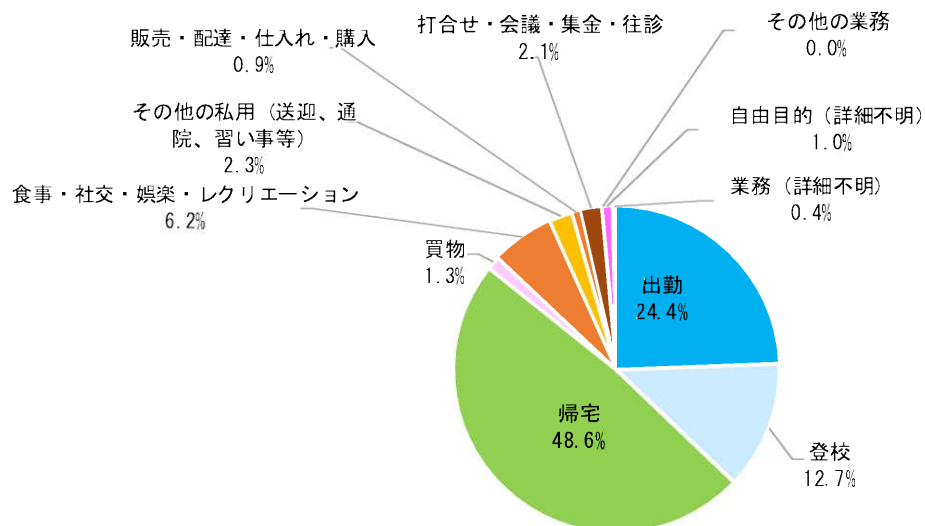
- ・職業別に見ると、「学生・生徒（高校生以上）」の割合が最も高い。

■ 職業別



- ・目的別に見ると、イグレスが含まれていることから、「帰宅」の割合が最も高い。
- ・次いで「出勤」「登校」の割合が高い。

■ 目的別



③自転車移動の状況（代表交通手段自転車の状況）

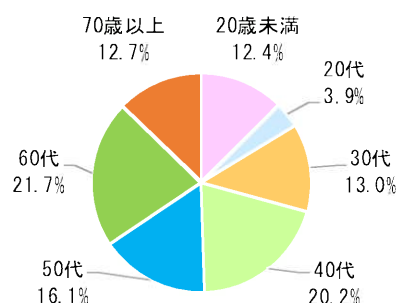
《自転車移動トリップの属性（16,348TP）》

- ・芦屋市内を自転車で移動しているトリップの属性を見ると、全体の約2/3は女性のトリップとなっている。
- ・年齢別に見ると、60代以上の割合が高く、65歳以上の高齢者のトリップ数は4,043トリップ（24.7%）と全体の約1/4を占めている。

■男女別

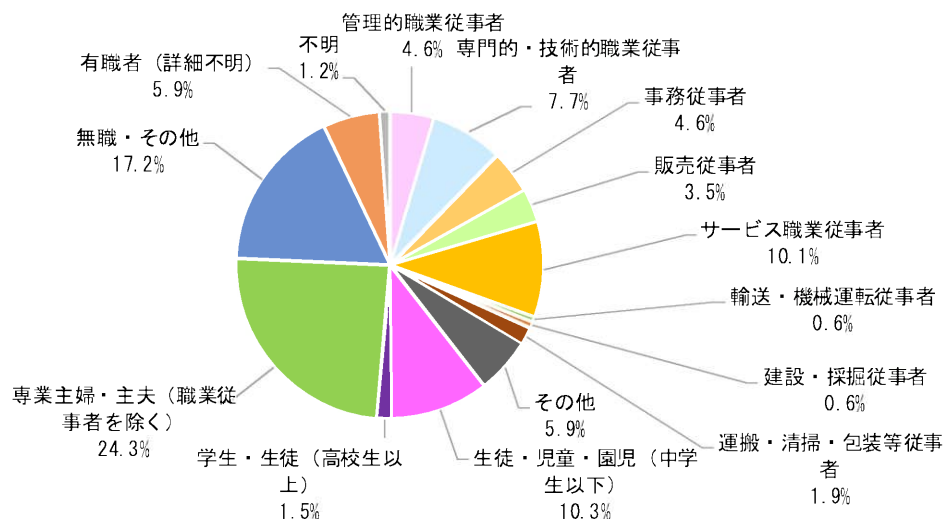


■年齢別



- ・職業別に見ると、「専業主婦・主夫（職業従事者を除く）」の割合が最も高く全体の約1/4を占めており、次いで「無職：その他」の割合が高くなっている。

■職業別



- ・目的別に見ると、ある場所に行った後に帰る動きが含まれていることから、「帰宅」の割合が最も高い。
- ・次いで「買物」「その他の私用（送迎、通院、習い事等）」「出勤」「食事・社交・娯楽・レクリエーション」の割合が高い。

■目的別

